

プログラム

年会長講演

7月4日(土) 8:55～9:10 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

温故知新 ～ Innovation based on Tradition ～

寺田 智祐(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

理事長講演

7月5日(日) 10:40～11:00 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

座長: 寺田 智祐(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

日本 TDM 学会の活動

菅原 満(北海道大学大学院薬学研究院)

特別講演 1

7月4日(土) 11:00～12:00 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

座長: 眞野 成康(東北大学病院 薬剤部)

SL1 爆速ナノ LC/MS/MS によるハイスループットプロテオミクス

石濱 泰(京都大学大学院薬学研究科創発医薬科学専攻/生体分子計測学分野)

特別講演 2

7月4日(土) 15:15～16:15 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

座長: 増田 智先(姫路獨協大学薬学部)

SL2 Reshaping TDM of immunosuppressive drugs with microsampling approaches

Florian Lemaitre (Pharmacology Department, Rennes University Hospital)

教育講演

7月5日(日) 13:20～14:05 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

座長: 奥田 真弘(大阪大学医学部附属病院 薬剤部)

EL 個別最適化のための TDM: 変わるものと変わらないもの

矢野 育子(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)

JSTDM-IATDMCT YS Joint Symposium 2026 国際シンポジウム

Shaping the Future of Therapeutic Drug Monitoring: Multidisciplinary Young Scientists Discuss Advances toward TDM in the years ahead

7月4日(土) 16:30～18:00 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

Organizer: Ryuji Kato (Department of Pharmacy, Osaka Medical and Pharmaceutical University)

Chair: Tomoyuki Ishigo (Department of Pharmacy, Sapporo Medical University Hospital)

Sari Yoshida (Department of Pharmacy, Osaka General Medical Center)

IS-1 Variability Factors of Tacrolimus Blood Concentration Unique to Kidney Transplantation

-A Personalized Approach Based on Two Key Influences

Takashi Tsujimoto (Department of Pharmacy, Sapporo City General Hospital)

IS-2 Evaluation of Clinical and Genetic Factors in the Population Pharmacokinetic of Carbamazepine

Hannah Abdul Halim (Department of Pharmacy, Hospital Kuala Lumpur, Kuala Lumpur, Ministry of Health Malaysia / School of Pharmaceutical Sciences, Universiti Sains Malaysia, Penang, Malaysia)

IS-3 Model-Informed Precision Dosing in Allogeneic Stem Cell Transplantation: Where We Are and Where We Need to Go

Phil Selby (Senior Lecturer - Clinical Pharmacy Practice, College of Health — School of Pharmacy and Biomedical Sciences, Adelaide University / Senior Clinical Pharmacist - Haematology, Royal Adelaide Hospital)

IS-4 Model-Informed Precision Dosing: Bridging Methodological Innovation and Clinical Implementation

Iris Minichmayr (Department of Clinical Pharmacology, Medical University of Vienna, Austria)

シンポジウム1

最先端分析科学技術のレギュラトリーサイエンスへの展望

7月4日(土) 9:20～10:50 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

オーガナイザー: 嶋田 崇史(株式会社島津製作所 基盤技術研究所)

座長: 安井 裕之(京都薬科大学 代謝分析学分野)

嶋田 崇史(株式会社島津製作所 基盤技術研究所)

S1-1 メタボローム解析技術の革新によるがん免疫代謝研究の促進

茶本 健司(京都大学医学研究科附属がん免疫総合研究センターがん免疫応答制御部門)

S1-2 多次元フローサイトメトリー解析をすべての研究者の手の届くものに ～スペクトルフローサイトメトリーが切り開く未来～

石原 誠人(ソニー株式会社 ライフサイエンス営業部学術課)

S1-3 シングルセル・空間マルチオミクスによる疾患理解と治療応答解析 ーバイオマーカー探索および TDM 研究への応用ー

佐藤 勇次(10x Genomics Science and Technology Advisor)

S1-4 空間マルチプレックス解析における品質評価と病理学的妥当性の検証

野村 守(キコーテック株式会社)

- S1-5 次世代プロテオミクス技術 PEA による薬力学モニタリング (PD-TDM) への展望**
甲斐 渉 (ライフテクノロジーズジャパン株式会社 プロテオミクスサイエンス事業部 シニアビジネスディベロップメントマネージャー)

シンポジウム 2

TDM 精度管理報告 2025：あなたの施設は薬物血中濃度を正確に測定できていますか？

7月4日(土) 9:20～10:50 第2会場(本館 2F 講堂)

オーガナイザー：城野 博史 (熊本大学病院 薬剤部)
座長：谷川原 祐介 (一般社団法人 TDM 品質管理機構)
城野 博史 (熊本大学病院 薬剤部)

- S2-1 2025 年度抗菌・感染症薬コントロールサーベイ結果報告**
池田 賢二 (大阪大学大学院薬学研究科 医療薬学分野)
- S2-2 抗がん薬コントロールサーベイ結果報告**
前田 真一郎 (大阪大学大学院薬学研究科 臨床薬理学分野)
- S2-3 抗てんかん薬 TDM コントロールサーベイ結果報告**
山本 和宏 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 (薬学系) 臨床基礎統合薬学分野)
- S2-4 慢性疾患薬 TDM コントロールサーベイ結果報告**
島本 裕子 (国立循環器病研究センター薬剤部)
- S2-5 免疫抑制薬 TDM コントロールサーベイ結果報告【2025】**
増田 智先 (姫路獨協大学薬学部医療薬剤学研究室)

共催：一般社団法人 TDM 品質管理機構

シンポジウム 3

Model-informed precision dosing の現状と将来展望～AI・Dx の活用～

7月4日(土) 13:35～15:05 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

オーガナイザー：水野 知行 (シンシナティ小児病院 トランスレーショナル・臨床薬理学部門)
平 大樹 (京都大学医学部附属病院 薬剤部)
座長：水野 知行 (シンシナティ小児病院 トランスレーショナル・臨床薬理学部門)
平 大樹 (京都大学医学部附属病院 薬剤部)
趣旨説明：水野 知行 (シンシナティ小児病院 トランスレーショナル・臨床薬理学部門)

- S3-1 スペシャルポピュレーションにおける Model-informed precision dosing に向けた生理学的薬物動態モデルの活用**
山本 和宏 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 臨床基礎統合薬学分野)
神戸大学医学部附属病院 薬剤部)
- S3-2 日本における MIPD 普及の現状と展望について**
尾田 一貴 (熊本大学病院 薬剤部)
- S3-3 機械学習と母集団薬物動態モデルの融合が拓く次世代の投与設計
— AI を活用した TDM 研究の国際動向と展望 —**
堀田 康弘 (名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬理学分野)
名古屋市立大学病院 薬剤部 / 感染制御部)

- S3-4 臨床薬剤師の視点から考える Model-informed precision dosing _
肝移植・肺移植患者を対象としたミカファンギンの母集団薬物動態モデルの構築
平井 真智子（京都大学医学部附属病院 薬剤部）

シンポジウム 4

臨床研究の落とし穴を乗り越える～基礎と臨床を往還する研究デザインと実践～

7月4日（土） 13：35～15：05 第2会場（本館 2F 講堂）

オーガナイザー：池田 義人（滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部）

座長：池田 義人（滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部）

池村 健治（大阪大学医学部附属病院 薬剤部）

- S4-1 基礎薬学の知を臨床研究に繋げる

池村 健治（大阪大学医学部附属病院 薬剤部）

- S4-2 科学的視点を基盤に基礎／臨床研究をマネジメントする

前川 正充（東北大学病院 薬剤部）

- S4-3 既存試料・情報を活用した臨床研究から基礎研究への展開

河瀬 真治（京都薬科大学薬物動態学分野）

- S4-4 リアルワールドデータを活用した研究を実施する時に考えるべきピットフォール

岡田 直人（山口大学医学部附属病院 薬剤部）

シンポジウム 5

抗体医薬品 TDM の臨床実装を目指して

7月5日（日） 9：00～10：30 第1会場（医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール）

オーガナイザー：米澤 淳（慶應義塾大学薬学部 統合臨床薬理学講座）

座長：米澤 淳（慶應義塾大学薬学部 統合臨床薬理学講座）

北市 清幸（岐阜薬科大学 薬物動態学研究室）

- S5-1 抗体医薬品の TDM の臨床的意義

福土 将秀（札幌医科大学附属病院 薬剤部）

- S5-2 小児炎症性腸疾患治療における抗体医薬品 TDM への期待

日衛嶋 栄太郎（京都大学医学部附属病院 小児科）

- S5-3 抗薬物抗体の評価法と臨床的意義

柴田 寛子（国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部）

- S5-4 抗体医薬品 TDM の臨床応用へ向けて

米澤 淳（慶應義塾大学薬学部 統合臨床薬理学講座）

シンポジウム 6

感染症領域の TDM に対するタスクシフトの普及と発展に向けて

7月5日(日) 9:00～10:30 第2会場(本館 2F 講堂)

オーガナイザー：村木 優一(京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野)

座長：村木 優一(京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野)

尾田 一貴(熊本大学病院 薬剤部)

S6-1 救命救急センターにおける薬剤師による血中薬物濃度検査オーダーの入力支援

吉川 直樹(大分大学医学部附属病院 薬剤部)

S6-2 感染症 TDM を個別業務から組織機能へ
—PBPM による AST 主導タスクシフトモデルの構築—

古川 早矢香(横浜市立みなと赤十字病院 薬剤部)

S6-3 ポリコナゾール治療における PBPM
～ TDM と薬理遺伝学検査を組み合わせたタスクシフトの実践～

片田 佳希(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

S6-4 タスクシフトを見据えた薬剤師による TDM と AFS の実践と促進

浜田 幸宏(高知大学医学部附属病院 薬剤部)

シンポジウム 7

周術期における医薬品適正使用に向けた薬物動態学的研究

7月5日(日) 14:15～15:45 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

オーガナイザー：上島 智(立命館大学薬学部)

座長：上島 智(立命館大学薬学部)

山本 和宏(岡山大学 学術研究院医歯薬学域 臨床基礎統合薬学分野)

S7-1 周術期における適正使用を指向した直接作用型経口抗凝固薬の PK/PD/PGx 研究

上島 智(立命館大学薬学部)

S7-2 移植患者における免疫抑制薬の PK/PGx 解析

梅村 圭祐(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

S7-3 小児における鎮静薬の薬物動態予測と個別最適化

北廣 優実(神戸大学医学部附属病院薬剤部/岡山大学学術研究院医歯薬学域(薬学系) 臨床基礎統合薬学分野)

S7-4 周術期に用いる薬物の体内動態解析

宮川 泰宏(名古屋大学医学部附属病院 薬剤部)

シンポジウム 8

若手の会企画：TDM 研究で拓く我々の未来～さあ、明日から始めよう～

7月5日(日) 14:15～15:45 第2会場(本館 2F 講堂)

オーガナイザー：今井 俊吾(慶應義塾大学薬学部)

田中 遼大(大分大学医学部附属病院 薬剤部)

座長：石郷 友之(札幌医科大学附属病院 薬剤部)

田中 遼大(大分大学医学部附属病院 薬剤部)

S8-1 若手の会企画の趣旨について

田中 遼大(大分大学医学部附属病院 薬剤部)

S8-2 テイコプラニンから考える TDM 研究の第一歩

近藤 昭志(熊本大学病院 薬剤部 / 熊本大学薬学教育部 臨床薬物動態学分野)

S8-3 中規模病院でも TDM 研究はできる！ ～明日から始めるためのファーストステップ～

並木 孝哉(東京ベイ・浦安市川医療センター 薬剤室)

S8-4 臨床的妥当性を追求した治療適用法の検証・提案に関する後方視的研究

杉山 恭平(静岡県立大学 薬学部 臨床薬効解析学分野)

S8-5 一つの TDM 研究から広がった救急集中治療薬剤師のキャリアパス

三上 龍生(北海道大学病院 薬剤部)

症例カンファレンス 1

感染症専門医に聞いてみる？～TDM・画像所見を踏まえた難治性感染症の治療戦略～

7月4日(土) 9:20～11:20 第4会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室 C)

オーガナイザー：上田 覚(公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院)

片田 佳希(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

座長：片田 佳希(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

コメンテーター：神谷 亨(洛和会音羽病院 医療介護サービスセンター)

CC1-1 難治性呼吸器感染症症例での VCM と VRCZ の TDM 事例

大林 巧志(京都第一赤十字病院)

共催：感染制御薬剤師エキスパートミーティング

症例カンファレンス 2

相互作用と薬理遺伝学的(PGx)検査

7月5日(日) 13:20～15:20 第4会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室 C)

オーガナイザー：野田 哲史(立命館大学薬学部)

糸原光太郎(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)

座長：野田 哲史(立命館大学薬学部)

糸原光太郎(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)

ハンズオンセミナー

7月4日(土) 16:00～18:00 第4会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室C)

HS NONMEM ハンズオン: PhoenixTM NLME による母集団薬物動態モデリング体験

ランチョンセミナー 1

7月4日(土) 12:20～13:20 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

座長: 菅原 満(北海道大学病院薬剤部)

LS1 バイオシミラーの現状と課題: 薬剤師・研究者の視点から見る普及への展望

米澤 淳(慶應義塾大学薬学部 統合臨床薬理学講座)

共催: サンド株式会社

ランチョンセミナー 2

7月4日(土) 12:20～13:20 第3会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室A)

座長: 城野 博史(熊本大学病院 薬剤部)

LS2 LC-MS/MS を用いた血中薬物濃度測定信頼性向上と TDM 業務効率化

埴越 崇範(広島大学病院 薬剤部)

共催: 株式会社島津製作所

ランチョンセミナー 3

7月5日(日) 12:10～13:10 第1会場(医薬系総合研究棟 1F 藤多記念ホール)

座長: 小阪 直史(京都府立医科大学附属病院 薬剤部)

LS3 抗菌薬適正使用のための基盤づくり～TDMと狭域抗菌薬に着目して～

尾田 一貴(熊本大学病院 薬剤部・熊本大学大学院薬学教育部 臨床薬物動態学分野)

共催: 日医工株式会社

ランチョンセミナー 4

7月5日(日) 12:10～13:10 第3会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室A)

座長: 西脇 修司(京都大学 循環器内科)

LS4 高齢者心房細動への最適な抗凝固療法～DOACのモニタリングを用いたアプローチを踏まえて～

長内 宏之(公立陶生病院 循環器内科)

共催: 第一三共株式会社

ランチョンセミナー 5

7月5日(日) 12:10～13:10 第2会場(本館 2F 講堂)

座長：山崎 伸吾(千葉大学 大学院薬学研究院 臨床薬物治療学)

LS5 敗血症診療における β ラクタム系抗菌薬のTDM: 現状と課題. 高齢化社会の中でのTDMの役割

協本 優司(日立総合病院 救急・集中治療科/東京大学医学部附属病院 感染症内科)

共催：株式会社日立ハイテク/株式会社日立ハイテクアナリシス

スポンサードシンポジウム

抗体医薬品の初期臨床開発における Lesson & Learned

7月4日(土) 16:30～18:00 第2会場(本館 2F 講堂)

座長：山下 富義(京都大学大学院 薬学研究科 数理治療薬学分野)

SS-1 抗体医薬品の投与量設計に関する臨床薬理学的考察

寺尾 公男(中外製薬株式会社 医科学薬理部)

SS-2 暴露 - 標的占有率 - 臨床効果(複雑なモダリティに応じた理解) -SA237,CIM331,AMY109のP1 経験から-

松本 俊二(福岡みらい病院臨床研究センター)

SS-3 脾がん desmoplasia と薬剤の腫瘍内浸透

光永 修一(国立がん研究センター 先端医療開発センター バイオマーカー探索 TR 分野)

共催：中外製薬株式会社

学生優秀演題賞候補演題(口演)

7月4日(土) 9:20～10:20 第3会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室A)

座長：山口 浩明(山形大学医学部附属病院 薬剤部)

中村 任(大阪医科薬科大学薬学部 臨床薬学教育研究センター)

学生優秀候補(O)-1 多様な疾患背景を有する新生児・乳児集団における バンコマイシンの母集団薬物動態解析および Shiny を用いた Model-Informed Precision Dosing ツールの開発

○阮 亮¹, 勝部 友理恵¹, 平 大樹^{1,2}, 片田 佳希^{1,3}, 石村 裕樹¹, 山本 由貴¹,
島 千晶¹, 幾田 慧子¹, 梅村 圭祐¹, 今吉 菜月¹, 重面 雄紀¹,
中川 俊作¹, 水野 知行^{4,5,6}, 長尾 美紀^{3,7}, 寺田 智祐¹

京都大学医学部附属病院 薬剤部¹, 京都大学大学院薬学研究科², 京都大学医学部附属病院 感染制御部³,
Division of Translational and Clinical Pharmacology, Cincinnati Children's Hospital Medical Center⁴,
Department of Pediatrics, University of Cincinnati College of Medicine⁵, 京都大学大学院医学研究科
ファーマコメトリクス・システム薬理学⁶, 京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学⁷

学生優秀候補(O)-2 データ統合 PopPK 解析による S-カルベジロールの小児体内動態評価

○平野 杏美¹, 北村 裕菜¹, 加田 勝也¹, 井出 春佳¹, 水野 智詞¹,
二宮 由美子², 仲岡 英幸³, 廣野 恵一³, 田口 雅登¹

富山大学薬学部実践薬学研究室¹, 鹿児島医療センター小児科², 富山大学医学部小児科学³

- 学生優秀候補(O)-3** **低出生体重児におけるクレアチニークリアランスの評価に関する研究**
 ○吉田 理穂¹, 山口 咲¹, 笹野 央², 花田 和彦¹
 明治薬科大学薬学部¹, 順天堂東京江東高齢者医療センター²
- 学生優秀候補(O)-4** **インフリキシマブ治療中の炎症性腸疾患患者における抗薬物抗体発生の実態調査**
 ○大岩 由佳¹, 岩船 杏南¹, 矢島 広大¹, 増井 翔^{1,2}, 嶋田 崇史^{1,3}, 岡部 誠⁴, 寺田 智祐², 米澤 淳^{1,2}
 慶應義塾大学薬学部¹, 京都大学医学部附属病院薬剤部², 島津製作所³, 京都大学医学部附属病院消化器内科⁴
- 学生優秀候補(O)-5** **UHPLC-MS/MS を用いたヒト血漿中アニフロルマブの定量法の確立**
 ○山岸 尚¹, 鈴木 陽介¹, 根上 純¹, 吉島 千智¹, 荻原 玲¹, 木村 優由¹, 田中 遼大², 小野 寛之², 小田 絢子¹, 尾崎 貴士³, 龍田 涼佑², 柴田 洋貴³, 伊東 弘樹², 大野 恵子¹
 明治薬科大学 薬剤情報解析学研究室¹, 大分大学医学部附属病院 薬剤部², 大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座³

若手優秀演題賞候補演題（口演）

7月4日（土） 13:35～14:35 第3会場（医薬系総合研究棟 2F 講義室 A）

座長：新岡 丈典（弘前大学医学部附属病院 薬剤部）
 本間 真人（筑波大学医学医療系臨床薬剤学）

- 若手優秀候補(O)-6** **一般病院で実施したパゾパニブ TDM により PPI 併用による血中濃度低下を検出し投与設計に活用した海綿静脈洞部孤立性線維性腫瘍の 1 例**
 ○丸山 真一^{1,3}, 吉田 大智², 山岡 純奈¹, 本間 愛梨¹, 小林 裕平¹, 香取 史菜¹, 稲葉 真², 菅野 浩¹, 加藤 大³
 済生会横浜市東部病院 薬剤部¹, 済生会横浜市東部病院 脳神経外科², 昭和医科大学薬学部 生体分析化学部門³
- 若手優秀候補(O)-7** **本邦患者群における Augmented Renal Clearance (ARC) 発現時の Vancomycin のガイドライン推奨投与量は ARC の程度により AUC が高値となる可能性を示唆した 3 症例**
 ○小林 洋平¹, 河津 敏明¹, 福岡 博², 深津 祥央¹
 りんくう総合医療センター薬剤部門¹, りんくう総合医療センター救命診療科²
- 若手優秀候補(O)-8** **妊婦—胎盤—胎児 Physiologically Based Pharmacokinetic モデルによるソタロールの胎児曝露予測と胎盤透過性パラメータの影響評価**
 ○奥羽 華乃子, 池田 賢二
 大阪大学薬学研究科
- 若手優秀候補(O)-9** **小児におけるバンコマイシンの AUC-guided monitoring の急性腎障害回避に対する有用性評価：trough-guided monitoring との比較**
 ○君塚 咲¹, 田代 渉¹, 田中 遼大¹, 龍田 涼佑¹, 吉川 直樹¹, 後藤 洋徳², 平野 直樹², 井原 健二², 伊東 弘樹¹
 大分大学医学部附属病院薬剤部¹, 大分大学医学部小児科学講座²

若手優秀候補(O)-10 実臨床におけるイサブコナゾールの AUC 推定法の検討および AUC 変動因子の探索

○石村 裕樹¹, 片田 佳希¹, 平 大樹¹, 小野 未央里¹, 梅村 圭祐¹,
勝部 友理恵¹, 中川 俊作¹, 諫田 淳也², 片岡 阿沙美², 高折 晃史²,
寺田 智祐¹

京都大学医学部附属病院薬剤部¹, 京都大学大学院医学研究科血液内科学²

優秀演題賞候補演題(口演)

7月4日(土) 14:45～15:45 第3会場(医薬系総合研究棟 2F 講義室 A)

座長: 浜田 幸宏(高知大学医学部附属病院 薬剤部)

村木 優一(京都薬科大学 臨床薬剤疫学分野)

優秀演題候補(O)-11 アゾール系抗真菌薬の血中濃度測定におよぼすフィルター前処理の影響

○井坂 由佳¹, 橋本 直明^{1,2}, 土岐 浩介^{1,3}, 服部 圭一朗⁴, 栗田 尚樹⁴,
坂田 麻実子⁴, 本間 真人^{1,3}

筑波大学附属病院 薬剤部¹, 筑波大学附属病院 感染症内科², 筑波大学医学医療系 臨床薬剤学³,
筑波大学附属病院 血液内科⁴

優秀演題候補(O)-12 バンコマイシンの AUC-guided TDM 導入後の臨床効果: ガイドライン改訂および病棟担当薬剤師介入の影響

○飯田 萌子^{1,2}, 堀田 康弘^{1,2,3}, 加藤 秀紀², 朝岡 みなみ^{1,2}, 大橋 一輝^{2,3},
早川 智章^{1,2,3}, 宮本 武門¹, 野村 有紀², 三村 佳久^{1,2}, 小田切 州広^{1,2},
阿知波 瑞紀², 小川 那奈^{1,2}, 和知野 千春^{1,4}, 木村 理恵², 近藤 勝弘^{1,4},
堀田 祐志^{1,2}, 中村 敦³, 日比 陽子^{1,2}

名古屋市立大学 大学院医学研究科 臨床薬剤学¹, 名古屋市立大学病院 薬剤部²,
名古屋市立大学病院 感染制御部³, 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 薬剤部⁴

優秀演題候補(O)-13 タゾバクタム/ピペラシリン投与患者における低カリウム血症の発現とピペラシリン血中濃度の関連

○横山 智士¹, 中川 潤一¹, 石戸 圭之輔², 上野 桂代¹, 木村 憲央²,
長瀬 勇人², 若狭 悠介², 鶴田 覚², 袴田 健一², 新岡 丈典^{1,3}

弘前大学医学部附属病院 薬剤部¹, 弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座²,
弘前大学大学院医学研究科 薬剤学講座³

優秀演題候補(O)-14 TDM と薬物動態モデル解析に基づく投与量調節によって高用量メトトレキサート療法が有効であった重度腎機能低下症例

○糸原 光太郎¹, 武本 奈緒子², 丹田 雅明¹, 三柳 心路³, 松村 莉紗³,
後藤 秀彰², 矢野 育子¹

神戸大学医学部附属病院薬剤部¹, 兵庫県立はりま姫路総合医療センター腫瘍・血液内科²,
兵庫県立はりま姫路総合医療センター薬剤部³

優秀演題候補(O)-15 吸入剤の新規 TDM 戦略構築に向けた局所薬物送達予測における粒子放出シグナルの有用性評価

○畠添 咲希子^{1,2}, 平 大樹^{1,2}, 近藤 哲理³, 重面 雄紀¹, 今吉 菜月¹,
勝部 友理恵¹, 幾田 慧子¹, 國津 侑貴¹, 梅村 圭祐¹, 濱田 哲^{4,5}, 上島 智⁶,
中川 俊作¹, 津田 真弘^{1,2}, 佐藤 晋^{4,7}, 角本 幹夫⁶, 寺田 智祐¹

京都大学医学部附属病院薬剤部¹, 京都大学大学院薬学研究科², 湘南藤沢徳洲会病院呼吸器内科³,
京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学⁴, 京都大学大学院医学研究科呼吸不全先進医療講座⁵,
立命館大学薬学部⁶, 京都大学大学院医学研究科呼吸管理睡眠制御学講座⁷

一般演題（口演）

7月5日（日） 9：30～10：20 第3会場（医薬系総合研究棟 2F 講義室 A）

座長：上島 智（立命館大学 薬学部）

池田 賢二（大阪大学大学院薬学研究科 医療薬学分野）

一般(O)-16

敗血症患者へのリネゾリド投与による血小板低下を抑えた症例

○赤羽 理也¹，大橋 泰裕¹，日置 三紀¹，若杉 吉宣¹，田淵 陽平¹，
池田 義人¹，塩見 直人²，森田 真也¹

滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部¹，滋賀医科大学医学部附属 病院救急・集中治療部²

一般(O)-17

人工心肺を用いた心臓外科手術での血中セファゾリン遊離形濃度

○宮川 泰宏¹，濱田 雄平¹，鎌田 朋美¹，稲垣 孝之²，田村 高廣^{3,4}，
池末 裕明¹

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部¹，名城大学 薬学部²，
名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学分野³，
名古屋大学大学院医学系研究科 麻酔蘇生医学分野⁴

一般(O)-18

抗真菌薬ボリコナゾールのトラフ濃度と代謝率に影響を与える因子

○安井 友佳子¹，山本 弘平²，山本 圭城²，日比野 泰志²，井本 和紀³，
柴多 渉³，掛屋 弘³，安井 裕之⁴

大阪医科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター¹，堺市立総合医療センター 薬剤科²，
大阪公立大学医学部大学院医学研究科 臨床感染制御学³，京都薬科大学 代謝分析学分野⁴

一般(O)-19

モデルシミュレーションによるイサブコナゾール曝露量の予測

○小林 宇太郎

大分市医師会立アルメイダ病院薬剤部

学生優秀演題賞候補演題（ポスター）

7月4日（土） 16：30～17：30 ポスター会場（総合研究棟 1F 多目的ホール）

学生優秀候補(P)-1

半固形経腸栄養剤がラットの血漿中ゾニサミド濃度におよぼす影響

○田中 健慎¹，浦嶋 庸子¹，荒井 佳誉¹，浦嶋 和也²，山田 智之³，
倉地 果純³，西原 雅美³，芦田 明³，小畑 友紀雄¹

大阪大谷大学薬学部臨床薬剤学講座¹，JCHO 大阪みなと中央病院²，大阪医科大学病院薬剤部³

学生優秀候補(P)-2

経腸栄養剤の1週間連続投与がラットの血中フェニトイン濃度に与える影響

○安藤 有生¹，浦嶋 庸子¹，森田 剛生¹，浦嶋 和也²，山田 智之³，
倉地 果純³，西原 雅美³，芦田 明³，小畑 友紀雄¹

大阪大谷大学薬学部 臨床薬剤学講座¹，JCHO 大阪みなと中央病院²，大阪医科大学病院薬剤部³

学生優秀候補(P)-3

内因性6-ヒドロキシメラトニン/メラトニン血中濃度比をバイオマーカーとした新規CYP1A2活性評価法の検討

○田中 龍之介，秋山 遥香，深江 桃花，柴崎 浩美，横川 彰朋

東京薬科大学 薬学部 個別化薬物治療学教室

学生優秀候補(P)-4 臨床現場で得られた血漿中濃度データに基づいたレミマゾラムの
母集団薬物動態モデルの構築
○栗原 大樹¹, 紺谷 綾², 鳴海 佑香², 加藤 真国², 青山 剛², 佐藤 慧³,
茶木 友浩³, 立花 俊祐³, 山蔭 道明³, 戸田 貴大^{1,2}
北海道科学大学大学院薬学研究科¹, 北海道科学大学薬学部², 札幌医科大学医学部麻酔科学講座³

学生優秀候補(P)-5 炎症性腸疾患モデルマウスにおける亜鉛欠乏が
トファシニブ体内動態に及ぼす影響
○前川 優樹¹, 津田 真弘^{1,2}, 外西 美帆¹, 山崎 友里加¹, 幾田 慧子¹,
梅村 圭祐¹, 勝部 友理恵¹, 今吉 菜月¹, 重面 雄紀¹, 平 大樹^{1,3},
中川 俊作¹, 寺田 智祐¹
京都大学医学部附属病院薬剤部¹, 福井大学医学部附属病院薬剤部², 京都大学大学院薬学研究科³

一般演題 (ポスター)

7月5日(日) 11:00～12:00 ポスター会場(総合研究棟 1F 多目的ホール)

一般(P)-6 シクロスポリン治療中にエロビキシバットが追加された際に
一時的なシクロスポリン血中濃度上昇を来した1症例
○兼平 幸宗, 小倉 次郎, 山口 浩明
山形大学医学部附属病院薬剤部

一般(P)-7 高速液体クロマトグラフを用いた血中ポリコナゾール濃度測定に
影響を及ぼす併用薬剤の検討
○横田 直之¹, 橋本 直明^{1,2}, 土岐 浩介^{1,3}, 井坂 由佳¹, 服部 圭一郎⁴,
栗田 尚樹⁴, 坂田 麻実子⁴, 本間 真人^{1,3}
筑波大学附属病院 薬剤部¹, 筑波大学附属病院 感染症内科², 筑波大学医学医療系 臨床薬剤学³,
筑波大学附属病院 血液内科⁴

一般(P)-8 定量的構造-薬物動態相関モデルにより推定した
透析クリアランスを用いた血中テイコプラニン濃度経時的推移の予測
○青山 隆彦¹, 川名 碧¹, 大橋 永¹, 桑名 司², 今井 徹³, 山口 順子²,
木下 浩作², 辻 泰弘¹
日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室¹, 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野²,
日本大学医学部附属板橋病院薬剤部³

一般(P)-9 抗菌薬の長期投与中に顕著な血液凝固障害が生じた一例
○堺 香輔¹, 松田 雅史¹, 神谷 貴樹¹, 齋藤 英貴², 池田 義人¹, 今井 晋二²,
森田 真也¹
滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部¹, 滋賀医科大学医学部医学科 整形外科科学講座²

一般(P)-10 難治てんかん患者を対象とした抗てんかん発作薬の血中濃度同時分析法の
確立
○山本 吉章^{1,2}, 西田 拓司², 今井 克美², 大塚 雄太³, 箕畑 俊和³,
宮原 正義⁴, 中山 研太⁴, 柴原 裕亮⁴, 滝田 茉央⁵, 落合 良介⁵
国立病院機構 金沢医療センター¹, 国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター²,
株式会社島津製作所³, 島津ダイアグノスティクス株式会社⁴, 株式会社島津テクノリサーチ⁵

- 一般(P)-11 多疾患併存・ポリファーマシー患者におけジゴキシン関連有害事象の
血中濃度カットオフ値の検討
～長期投与症例の消化器症状および徐脈の予防の Post hoc 解析～
○中山 裕一^{1,2}，志賀 剛²，田中 昌代¹
NTT 東日本関東病院 薬剤部¹，東京慈恵会医科大学臨床薬理学講座²
- 一般(P)-12 アミオダロンおよびデスエチルアミオダロン血中濃度測定における
新規分析キットの実用性評価
○細田 敦規，新名主 カオリ，島本 裕子，向井 優太郎，中藏 伊知郎¹，
小原 直紘，山西 香織，畝 佳子
国立循環器病研究センター